

Newsletter



日本教育情報学会
JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

NO. 80 1999. 3. 3

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15 産能大学内 日本教育情報学会 運営本部事務局
Tel 03-3704-9168 Fax 03-3704-9456 インターネット以 <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsei>

***** 日本教育情報学会 第15回年会のご案内 *****

期 日 1999年11月13日(土)・14日(日)
会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター
所在地 東京都渋谷区代々木神園町3-1 (TEL03-3467-7201)
交 通 小田急線 参宮橋駅下車5分,
地下鉄千代田線 代々木公園駅下車12分

発表申し込み関係スケジュール(予定)

- ①発表申込締切 1999年7月上旬
- ②発表決定通知 1999年7月下旬
- ③論文提出締切 1999年9月中旬

詳細は次号でお知らせします。

事務局の電話休止のお知らせ

都合により、3月13日(土)から3月22日(月)の間、事務局の電話を休止させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。(FAX, 郵便は可)

***** 学会誌「教育情報研究」への投稿募集*****

学会誌「教育情報研究」への投稿を募集しています。

本誌は、会員の皆さまの日頃の研究成果を発表していただく場として、年4回発行しており、研究資料としても広く活用されております。本学会の活動を拡充させる上でも、積極的な投稿をお願いいたします。

投稿要領は次の通りです。

また、「教育情報研究」は、文部省学術情報センターの電子図書館サービスで、ご覧になることができます。（閲覧のためには学術情報センターでの手続きが必要です）

◇ 専門会員による論文・解説・その他投稿を歓迎します。

◇ 専門会員以外の方でも、専門会員からの推薦があれば投稿することができます。

◇ 投稿要領、原稿執筆の手引は、以下の通りですのでご注意ください。

投稿要領

本誌「教育情報研究」への投稿については、この要領の定めるところによる。

1. 掲載内容

本誌は、教育情報に関する研究誌であり、下記の論文等を掲載する。

(1) 論文

- ・ 教育情報に関する独創的な研究結果の報告、あるいは、会員の参加資料として役立つことを目的としたデータ等をまとめたもの。
- ・ 研究報告、教育情報資料、特定の分野の現状等を広い角度から文献等を引用して記述したもの。
- ・ 研究速報等、新しい試みやその結果、意見、提案、論議等を記述したもの。

(2) 解説

(3) 解説

特定の主題について専門外の者にもわかりやすく解説したもの。

(4) 実践報告

授業実践等の報告をおこなうもの。

(5) その他

研究会報告、講演録、研究情報等。

2. 論文などの条件

(1) 論文については、内容の主題の部分が未掲載のものであること。また一部が既発表である場合でも、それをさらに研究をすすめたものであることを原則とする。

(2) 原稿は原稿執筆の手引に従って執筆してあり、投稿手続に従って投稿されていること。

3. 投稿原稿、及び投稿手続

(1) 原稿の投稿

下記のことを編集委員会事務局へ送付する。

- ① 投稿票 (A4 1枚 書式自由) 題名、会員番号、著者(所属)、連絡先(住所、電話、FAX、電子メール、勤務先/自宅の別)を明記する。
- ② 原稿(オリジナル) 原稿執筆の手引に従って執筆してあるもの。図表、写真等は、本文中の引用位置に貼付けた状態であること。(図表、写真などはその内容が分かればよいので、この段階で添付する必要はない)
- ③ 原稿(コピー) 3部 原稿(オリジナル)をコピーしたもの。

なお、この段階での電子ファイルの提出は必要ない。また、原稿のコピーは手元に残しておくこと。

(2) 投稿論文の受理

投稿論文は受付されると同時に受領書が送付される。投稿後2週間を経っても受領書が送付されない場合は、編集委員会事務局へ問い合わせること。

(3) 論文の審査

投稿論文は、専門会員による審査の結果に基づき、編集委員会においてその取り扱いを次の①～③のいずれかに決定する。

審査基準は、有効性、新規性、信頼性、了解性および論文の体裁の5項目とする。

①採録

採録の結果を投稿者に通知する。

②条件付き採録

照会后修正することを条件として採録する。なお、照会后3ヶ月以上経過してからの投稿については、新規投稿論文とみなす。

③返戻

返戻理由を付して、原稿を投稿者に返す。

(4) 採録が決定した投稿論文の取り扱い

採録が決定した場合は、次のものを提出する。

- ・最終原稿（プリントアウトしたもの、図表、写真等の挿入位置を明記する）
- ・最終原稿の電子ファイル（本文のみをテキストファイル形式で記録したもの）
- ・図表・写真等のオリジナル（オフセット印刷になるので、明瞭なものであり、刷り上がり寸法の1～2倍の大きさであること。裏に図表番号を記入する）

なお、提出した原稿等は返却しない。

(5) 条件付き採録が決定した投稿論文の取り扱い

論文を修正した後、再投稿すること。再投稿原稿の採録が決定した場合は、投稿者に通知する。

(6) 校正

採録が決定した原稿は、印刷の際に著者校正を1回行う。元原稿および原図面を訂正することは原則として認めない。また、この時に別刷を注文することができる。

4. 投稿論文の送付方法

郵便、宅配便、持参とする。

〒352-0017 埼玉県新座市菅沢2-1-28 十文字学園女子大学 社会情報学部内
日本教育情報学会「教育情報研究」編集委員会事務局
TEL 048-477-0555 FAX 048-478-1281

原稿執筆の手引

1998年5月改訂

1. 原稿書式

- (1) 本文はワープロ等で作成し、A4判の用紙を使用すること。
- (2) 原稿は、刷り上がり（1頁あたり 24文字×37行×2段）が、12頁以内であり、かつ偶数頁におさまることを原則とする。（学会誌刷り上がりイメージと同様）

2. 記入方法

学会誌刷り上がりイメージと同様なので、学会誌を参照すること。

(1) 題目の記入（1頁目 1段抜き）

原稿の冒頭には、題目（和英阿文）、著者名（和文）を入れる。題目と著者名を合わせて11行分で記入する。

(2) 所属等の記入 (1頁目 最下行から数行 1段抜き)

1頁下部に野線を記入し、その野線下部に、著者名(ローマ字)、所属(和文)、住所(和文)を入れる。著者名(ローマ字)は、著者名(和文)と対応が付くように、* (アスタリスク) 記号を用い引用する。なお、論文受理後に論文受理日を記入するので、1行分空けておく。

(3) 和文抄録、キーワード (1頁目 12行目から 以降2段)

著者名(和文)の次の行から記入する。和文抄録は400字以内、キーワードは5語程度とする。なお、キーワードには見出しとして、<キーワード>をつける。和文抄録の見出しは必要ない。

(4) 本文 (2段)

はじめ、本論、まとめの順とする。本論は簡潔かつ明瞭に記述すること。

①見出しは、次の順とする。

・大見出し 1. XXX ・中見出し (1) XXX ・小見出し ①XXX

②図(写真)・表には、それぞれ通し番号および名称をつける。

・図(写真) 図(写真)の下に 図1(写真1) XXX

・表 表の上に 表1 XXX

大きな図表の場合には、適宜本文のレイアウトを変更し、見やすくすること。

論文採録後に白黒で印刷されるため、写真は原則として白黒写真を用いること。

寸法 左右(最大) 72ミリ(片段) 150ミリ(両段) 天地(最大) 197ミリ(名称を含む)

③句読点は、まる「.」、カンマ「,」、中点「・」、コロ「:」を用い、一字分とする。

④参考(引用)文献は、まとめて末尾に次の順で記述する。

・雑誌の場合 著者(発行年)、表題、雑誌名、巻数、ページ

・単行本の場合 著者、書名、発行所、発行年

参考(引用)文献には、本文中での参考(引用)順に通し番号(例:[1])をつけ、本文中の該当箇所にも番号(上付)をつける。

以上

年会費お支払いのお願い

1999年度がはじまります。本年度の会費の振込用紙を同封いたしましたので、手続きをお願いいたします。

本学会は、会員の皆さまからの会費によって運営されております。学会の正常な運営のためにも、趣旨ご理解の上、お早めに手続きをいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

なお、98年分の年会費のお支払いが、まだお済みでない方は本年度会費と合わせて手続きくださいますようお願いいたします。

*****退会される方へ*****

退会届の特定の書式はございませんが、退会される方は、A4の書面(郵送またはFAX)で、事務局までご提出ください。

記載事項としては、退会の旨、会員番号、氏名、届出日、退会期日、印、その他必要と思われる事項です。

なお、未払いの過年度分の会費は、お支払いくださいますようお願いいたします。

また、退会後にも過年度中に発行予定の刊行物を送付する場合がありますので、ご了承ください。これらも一切不要の場合は、退会届にその旨をご記載ください。